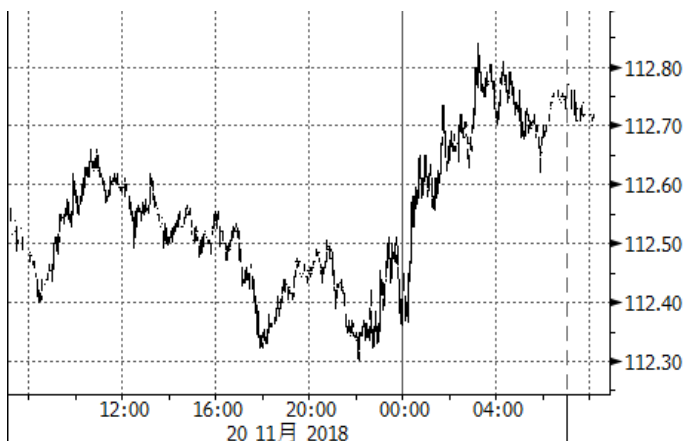


2018年11月21日(水曜日)

前日のトピックス

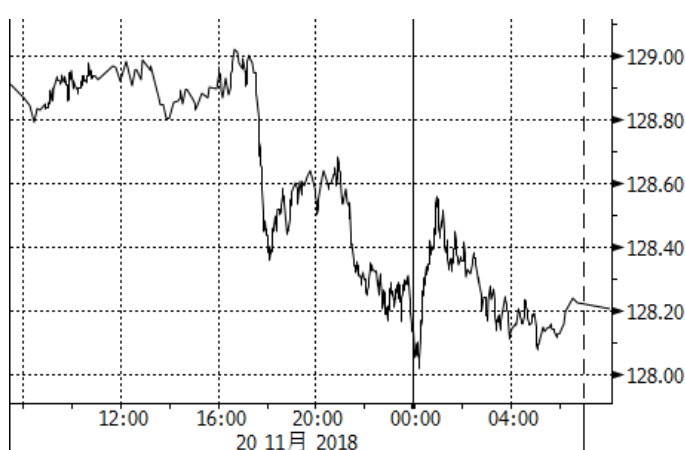
【米ドル/円チャート】

(出所: Bloomberg)



【ユーロ/円チャート】

(出所: Bloomberg)



【推移レンジ】

(データ出所: Bloomberg)

	オープン	安値	高値	クローズ (NY時間17時)
ドル/円	112.54	112.30	112.84	112.75
ユーロ/ドル	1.1454	1.1359	1.1472	1.1369
ユーロ/円	128.92	128.01	129.02	128.22

(*)クローズ値は、NY時間17時(東京時間7時(夏時間では同6時))時点の気配値

【相場回顧】

株安もドル円は底堅い展開

東京時間:

一五・十日ということもあり仲値近辺にかけて実需のドル買いが優勢となる中、ドル円は一時112円60銭台まで上昇。その後は、日経平均が大幅安、中国株も軟調地合いとなり、その後は112円40銭台まで弱含んだ。

欧州時間:

ユーロ円は序盤に129円台を回復する場面も見られたが、イタリア財政懸念を背景にイタリア10年債利回りは1か月ぶりの水準に大幅上昇し、ユーロ売り・ドル買いの展開。ユーロドルは1.14台半ば近辺から1.14ドル割れまで下落、ユーロ円は一時128円30銭まで下落した。カーニーBOE総裁による議会証言では、メイ首相の離脱合意案を支持するような発言が伝わりポンドは一時買い戻しが入った。

NY時間:

米住宅指標は予想対比強い内容となるも、反応は限定的であった。米株は続落でナスダックは一時4/4以来の安値まで、NYダウは一時前日比640ドル超安下落する中、連れて米10年債利回りは3.03%まで低下、ドル円、クロス円は上値の重い展開。午後に入り米株の売り一服後はドル買戻しの流れとなり、ドル円は112円80銭台まで上昇してのクローズとなった。

主要相場動向

【株式市場】

		終値	前日終値	前日比
日	日経平均	21,583.12	21,821.16	▲ 238.04
米	NYダウ	24,465.64	25,017.44	▲ 551.80
	NASDAQ	6,908.82	7,028.48	▲ 119.65
独	DAX	11,066.41	11,244.54	▲ 178.13
英	FTSE100	6,947.92	7,000.89	▲ 52.97
中	上海総合指数	2,645.85	2,703.51	▲ 57.66

【国債利回り】

		引け(%)	前日引け(%)	前日比
日	10年国債	0.100	0.090	+ 0.010
米	10年国債	3.063	3.063	± 0.000
	2年国債	2.804	2.789	+ 0.014
独	10年国債	0.350	0.373	▲ 0.023
英	10年国債	1.383	1.378	+ 0.005

【通貨オプション】

	1M ATM		1M R/R	
	引け(%)	前日引け(%)	引け(%)	OVER
ドル/円	7.23	7.00	0.98	JPY CALL
ユーロ/円	9.09	8.86	1.55	EUR PUT

【インデックス等】

	当日値	前日値	前日比
ドルインデックス	96.82	96.19	+ 0.63
人民元基準値	6.9280	6.9245	+ 0.0035
米ドル3mth ICE LIBOR (%)	2.65313	2.64581	+ 0.00732

【商品市場】

	終値	前日終値	前日比
金(COMEX)	1,221.20	1,225.30	▲ 4.10
原油(WTI)	53.43	57.20	▲ 3.77

(データ出所: Bloomberg)

- 本資料は純粋に情報提供を目的とし、弊行が信頼に足り、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊行はその情報の正確性や完全性を保証するものではありません。記載された意見や予測等は、作成当時の筆者の一見解を示すのみであり、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本資料は、いかなる取引の勧誘や推奨を行うものではありません。
- 記載された内容を投資等にご利用なさる際には、くれぐれもご自身の判断でなさるよう、お願い申し上げます。本資料の一部又は全部を問わず、弊行の許可なしに複製や再配布することを禁じます。本件に関するお問い合わせは、お取引の三井住友銀行の窓口までお願い致します。



三井住友銀行

2018年11月21日(水曜日)

行事・経済指標・発言等

【経済指標】

(データ出所: Bloomberg)

日付	国	内容	対象期間	結果	予想	前回	改定値
11/20	仏 独 米	失業率	3Q	9.1%	9.2%	9.1%	-
		PPI(前年比)	10月	3.3%	3.3%	3.2%	-
		住宅着工件数	10月	122.8万戸	122.8万戸	120.1万戸	121.0万戸
11/21	米 米 米 米	耐久財受注(前月比)	10月	-	-2.6%	0.7%	-
		新規失業保険申請件数		-	215千件	216千件	-
		ミシガン大消費者センチメント(確報)	11月	-	98.3	98.3	-
		中古住宅販売件数	10月	-	5.2百万件	5.15百万件	-

【コメント・発言等】

日付	国	発言者、イベント名	発言内容
11/20	日 中 豪	黒田日銀総裁 中国財務局 RBA議事要旨(11/6開催分)	マイナス金利政策は、現時点では大幅な金融緩和の一環として必要 中国経済の不透明やダウンスайдリスクが増している 短期的に政策金利変更の根拠はない 次の金融政策の変更は恐らく利上げ 離脱合意における移行期間に関する取り決めに歓迎、移行期間延長の可能性に注目 現在の経済見通しを変える理由見当たらない 景気拡大局面では手綱を引き締めることが必要 25日のEU首脳会談で離脱合意に署名し、将来の関係について議論できるよう期待している 企業投資は第3四半期にやや弱ったが、活気を取り戻している リセッションははるか遠く、視界にない 当局は小休止して経済がどのように展開し続けるかを見極めるべきだと思う
		カーニーBOE総裁 ノボトニー・オーストリア連銀総裁 バイトマン・独連銀総裁 メルケル首相 グドロー米国家経済会議委員長	
11/21	米 英	カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 カーニーBOE総裁	-

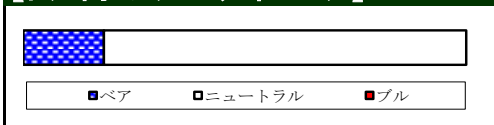
本日の相場予想

ドル円はレンジ相場が継続か

本日は複数の重要な米経済指標が発表を控える。ドル円は下落局面では実需で相応のドル買いが入るものの、まだ足許の株安・原油安や欧州政治関連の不透明感が上値を抑える展開が継続するだろう。週末感謝祭を控え、流動性が低下するタイミングではネガティブな材料に大きく反応する可能性もあり、その際には112円割れを試す展開を予想する。(担当: 林)

ディーラーの予想分布

【ドル円・ブルベアイメージ】



【ユーロ円・ブルベアイメージ】



弊行ディーラー(15名程度)による本日の相場予想(※1)の分布(※2)です。

(※1)本レポート作成時点での、本日ニューヨーククローズにおけるレート水準の予想

(※2)ブル: 50銭超の上昇(円安)、ベア: 50銭超の下落(円高)、ニュートラル: 上下50銭以内

- 本資料は純粋に情報提供を目的とし、弊行が信頼に足り、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊行はその情報の正確性や完全性を保証するものではありません。記載された意見や予測等は、作成当時の筆者の一見解を示すのみであり、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本資料は、いかなる取引の勧誘や推奨を行うものではありません。
- 記載された内容を投資等にご利用なさる際には、くれぐれもご自身の判断でなさるよう、お願い申し上げます。本資料の一部又は全部を問わず、弊行の許可なしに複製や再配布することを禁じます。本件に関するお問い合わせは、お取引の三井住友銀行の窓口までお願い致します。



三井住友銀行